

教育・研究などへの取組状況(令和 7 年度)

総合工学システム学科	系・コース
	エレクトロニクスコース
職階	氏名
准教授	田村生弥

項目	取組状況
教 育	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和 7 年度担当科目 総合工学システム実験実習 (1 年), 情報 (1 年), 地球環境工学 (5C), 資源リサイクル工学 (5C), 卒業研究 (5C), 工学システム設計演習Ⅱ (専攻科 2 年), 工学システム実験実習 (専攻科 2 年) ● 担当科目の取組状況 (工夫・改善した点) スライドと手元の資料を両方用意し、学生の特性・状態にかかわらず、参照しやすいようにした。資料としてパワーポイントスライド、レジュメを作成した。学生が手を動かしたり、発言したりする機会を設け、集中力を途切れさせないようにした。
研 究	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和 7 年度における研究業績 卒研： <ul style="list-style-type: none"> ・ゴキブリの水平飛翔距離評価と隣接建築物間距離の検討 ・ディープラーニングを用いたミジンコ生態影響試験の人的介入時間削減 ・YOLO に基づく画像検出結果から生態毒性試験エンドポイントを算出するアプリケーションの開発 科研費申請あり
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和 7 年度における公開講座・出前授業の取組状況 <ul style="list-style-type: none"> ・R.7『見る・描く・つながる～水の中の小さな生態系を発見しよう～』エールこども園年長対象 ・next tech leader『中学生×高専生のスマートホームチャレンジ！発想からカタチへ挑戦しよう』

<記入上の注意> ※可能な限り 1 ページ/年度にまとめてください。

教育: 該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究: 該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献: 該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和6年度)

総合工学システム学科	系・コース
	エレクトロニクスコース
職階	氏名
准教授	田村生弥

項目	取組状況
教 育	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和6年度担当科目 総合工学システム実験実習(1年), 情報(1年), 基礎研究(4C), 地球環境工学(5C), 資源リサイクル工学(5C), 卒業研究(5C), 工学システム設計演習Ⅱ(専攻科2年), 工学システム実験実習(専攻科2年) ● 担当科目の取組状況(工夫・改善した点) スライドと手元の資料を両方用意し、学生の特長・状態にかかわらず、参照しやすいようにした。資料としてパワーポイントスライド、レジュメを作成した。オンラインホワイトボードを用いて、学生全員の意見を記入させ発言が不得意な学生でも意見を表明しやすいよう工夫した。
研 究	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和6年度における研究業績 卒研： <ul style="list-style-type: none"> ・ ミジンコ類繁殖試験の省力化方法検討/ ・ 建築物へのゴキブリの侵入防止構造・機構の検討 科研費申請あり
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和6年度における公開講座・出前授業の取組状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ R.6『水のお友達ときれいな水のヒミツ』エールこども園年長対象 ・ next tech leader『中学生×高専生のスマートホームチャレンジ！発想からカタチへ挑戦しよう』

<記入上の注意> ※可能な限り1ページ/年度にまとめてください。

教育: 該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究: 該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献: 該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和5年度)

総合工学システム学科	系・コース
	エレクトロニクスコースt
職階	氏名
准教授	田村生弥

項目	取組状況
教 育	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和5年度担当科目 総合工学システム実験実習(1年), 情報(1年), 測量実習(3C), 基礎研究(4C), 地球環境工学(5C), 資源リサイクル工学(5C), 卒業研究(5C), 工学システム設計演習Ⅱ(専攻科2年), 工学システム実験実習(専攻科2年) ● 担当科目の取組状況(工夫・改善した点) スライドと手元の資料を両方用意し、学生の特長・状態にかかわらず、参照しやすいようにした。資料としてパワーポイントスライド、レジュメを作成した。学生の理解を深められるよう、考えを促すような課題演習を実施した。
研 究	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和5年度における研究業績 卒研： <ul style="list-style-type: none"> ・三大湾における公共用水域のデータの可視化 ・ディープラーニングを用いたミジンコ生態影響試験の人的介入時間削減 科研費申請あり
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和5年度における公開講座・出前授業の取組状況 R.5『水のお友達ときれいな水のヒミツ』エールこども園年長対象

<記入上の注意> ※可能な限り1ページ/年度にまとめてください。

教育: 該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究: 該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献: 該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載